

平成30年千葉市教育委員会会議  
第2回定例会会議録

千葉市教育委員会

平成30年千葉市教育委員会会議第2回定例会会議録

日時 平成30年2月1日(木)

午後2時00分開会

午後2時45分閉会

場所 教 育 委 員 会 室

出席委員 教 育 長 磯野 和美  
委 員 中野 義澄  
委 員 和田 麻理  
委 員 小西 朱見  
委 員 千葉 雅昭

出席職員

教 育 次 長	神崎 広史	教育センター所長	根本 厚
教 育 総 務 部 長	大野 和広	養護教育センター所長	吉岡 龍子
学 校 教 育 部 長	伊藤 裕志	生涯学習振興課長	山田 利雄
生 涯 学 習 部 長	大崎 賢一	学校施設課学校環境改善担当課長	佐藤 新二
中 央 図 書 館 長	小林 幹弘	教育職員課教職員担当課長	山下 敦史
総 務 課 長	國方 俊治	保健体育課学校給食担当課長	村杉 浩
企 画 課 長	伊原 浩昭	生涯学習振興課放課後子ども対策担当課長	君塚 常行
教 育 職 員 課 長	武 大介	生涯学習振興課統括管理主事	山口 亮二
学 校 施 設 課 長	杉山 信弘	文化財課特別史跡推進担当課長	滝田 希成
学 事 課 長	大井 力	総務課総括主幹	石井 進一
教 育 指 導 課 長	中嶋のり子	総務課長補佐	大須賀隆之
教 育 支 援 課 長	福本 順	文化財課課長補佐	芦田 伸一
保 健 体 育 課 長	古山 智和		

書 記	総務課総務班主査	高桑 太綱	総務課経理班主査	岡 武史
	総務課主任主事	上田 泰幸	総務課主事	鈴木 理沙

- 1 開会  
磯野教育長より開会を宣言
- 2 会議の成立  
過半数の委員の出席により会議成立
- 3 会議録署名人の指名  
磯野教育長より和田委員を指名
- 4 会期の決定  
平成30年2月1日（1日間）ということで全委員異議なく決定
- 5 議事日程の決定  
議事日程を全委員異議なく決定
- 6 非公開審議の決定  
議案第1号から第6号までを非公開審議とする旨決定
- 7 議事の概要
  - (1) 報告事項  
報告事項(1) 平成30年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の志願者数等について  
中嶋教育指導課長より報告があった。  
報告事項(2) 平成29年度千葉市教育研究奨励賞について  
中嶋教育指導課長より報告があった。  
報告事項(3) 千葉市立高等特別支援学校入学者選考の結果について  
福本教育支援課長より報告があった。
  - (2) 議決事項  
議案第1号 平成29年度補正予算について  
伊原企画課長、佐藤学校環境改善担当課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第2号 平成30年度当初予算について  
國方総務課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第3号 千葉市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について  
武教育職員課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。  
議案第4号 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について  
武教育職員課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可

決した。

議案第5号 千葉市職員退職手当支給条例等の一部改正について

武教育職員課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。

議案第6号 千葉市特別会計設置条例の一部改正について

村杉学校給食担当課長より説明があった後、審議。全委員異議なく、原案どおり可決した。

### (3) 発言の要旨

報告事項(1) 平成30年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の志願者数等について

磯野教育長 教育指導課長、報告をお願いします。

中嶋教育指導課長 よろしく願いいたします。

それでは、資料の1ページをご覧ください。1の志願者数・志願倍率及び受検者数は表のとおりでございます。受検者数の合計は541人、受検倍率6.8倍となっております。下の表は昨年度の状況ですが、30年度は志願者数が約100人減の状況となっております。

2の今後の日程ですが、あす2月2日に選抜結果発表、入学確約書提出を2月6日まで受け付けます。

3の検査の内容ですが、適性検査Ⅰ・Ⅱを45分ずつと面接を行いました。検査の時間は昨年度と同じですが、今年度、さらにバランスよく受検生の適性を見るために、適性検査Ⅰ・適性検査Ⅱの内容を変更いたしました。

適性検査Ⅰでは、昨年度「思考力や判断力、課題発見や問題解決の力」を見ていましたが、今年度は「文章や図・表・データの内容を的確に読み取り、分析したり、文章で表現したりする力」を見るようにしました。

適性検査Ⅱでは、昨年度「作文検査で自分の考えや意見を文章にまとめる力」を見ていましたが、今年度は「自然科学的、数理的な問題を分析し考察する力」や「解決に向けて思考・判断し、的確に表現する力」を見るようにしました。また、面接では現行どおり、目的意識や意欲などを見ました。

なお、稲毛附属中学校の入学者選抜情報は、教育委員会教育指導課のウェブサイトでご覧いただけます。

以上です。

磯野教育長 ありがとうございました。

では審議に移りますが、質問等含め、何かございますでしょうか。

和田委員。

和田委員 ご説明ありがとうございました。倍率についてなのですが、不確かな記憶ですけれども、今までで一番低いかと思うのですが、何かこれに関して分析ですとか、既にお済みでしたら教えてください。

磯野教育長 教育指導課長。

中嶋教育指導課長 昨年度の倍率は8.5倍ですし、これまでの中で一番倍率は低くなっておりませんが、今回のこの6.8倍という倍率は、開校して10年経過した中での、他市のそのような併設の一貫校と比べても決して低い倍率ではありません。例えば、東京都の3校の平均が5.9倍、埼玉2校の平均は5.5倍で、大体10年ぐらい経過すると、6倍とか5倍で推移しています。

今後もしろいろな機会にすばらしい学校だというアピールを、していきたいと考えております。

和田委員 ありがとうございます。十分高い倍率なので、子どもたちにとって狭き門であることは変わらないと思うのです。ありがとうございました。

磯野教育長 そのほかどうでしょうか。よろしいですか。

## 報告事項(2) 平成29年度千葉市教育研究奨励賞について

磯野教育長 教育指導課長、報告をお願いします。

中嶋教育指導課長 それでは、資料の3ページをご覧ください。本市では独自に教職員研修の充実と資質向上のため、学年・学級経営、校内研修、教科、道徳、学校事務、学校給食等15分野において、研究実践活動が特に顕著なものに、千葉市研究奨励賞を授与し、今後の研究・実践活動の充実発展と、全職員の研究奨励を図っております。

この賞は、昭和36年に設けられたもので、今年度で57回目を迎えております。今年度の受賞者は26人であり、2月5日に授与式を行います。

選考に当たっては、これからの千葉市の教育を創造し、リードしていくことができる教職員の育成が急務であることや、若年層教職員の模範となるような人物を表彰することを願っております。また、各種研修会等での具体的な教育実践や学年・学級

経営の実績等を幅広く評価し、千葉市教育の発展に寄与できる教職員を選考いたしました。また、県教育奨励賞及び文部科学省優秀教員表彰の候補者につきましては、これまでの本市教育研究奨励賞受賞者から推薦をしております。

今年度の本市教育奨励賞受賞者の平均年齢は45.5歳となり、昨年度より若干上がっております。昨年度は44.2歳でした。若年層教員が増大している中、ベテランが持つ教育財産を継承していく必要があり、実践的指導力のある人物の役割が重要になっています。今回の受賞者は、いずれも現場で研究を推進している人物ばかりであり、これを機会に、受賞者がこれから5年、10年と、それぞれの研究分野で中心になって活躍することを期待するものです。

以上です。

磯野教育長 ありがとうございます。

では、審議に移りますけれども、質問等含め、何かございますでしょうか。

和田委員。

和田委員 教えていただければと思うのですが、研究分野を見ますと大体科目ごとに分かれていて、多分その専門の科目の先生方の人数に比例して割り当てられているのかなと感じるのですが、そのあたりは何か規定とかはあるのでしょうか。

磯野教育長 教育指導課長。

中嶋教育指導課長 部会の会員数に比例していることはありません。満遍なくどの部会からも活躍している人で選んでおるところです。

磯野教育長 ほかにはどうでしょうか。

小西委員。

小西委員 今のとも関連するのですが、実際にはどういった流れで選定はされているのでしょうか。

磯野教育長 教育指導課長。

中嶋教育指導課長 事務職員や養護教諭なども含めて、まず所管している課とか、学校現場の各教科部会等の組織から推薦者等を挙げていただき、その中からさらに、すばらしい方をこちらで選考して挙げていくという流れになっております。できるだけ多くの方からの推薦をもらっております。

小西委員 ありがとうございます。

磯野教育長 よろしいですか。ほかにはよろしいですか。

報告事項(3) 千葉市立高等特別支援学校入学者選考の結果について

磯野教育長 教育支援課長、報告をお願いします。

福本教育支援課長 報告事項(3)「千葉市立高等特別支援学校入学者選考の結果について」、報告します。

資料5ページをご覧ください。入学者選考につきましては、平成30年1月16日火曜日、17日水曜日の2日間、千葉市立高等特別支援学校で行いました。募集定員32名のところ、志願者数47名、1名の欠席者がおりましたが、受検者は男子31名、女子15名、合計46名で、最終的な倍率につきましては、1.437倍となりました。

選考結果の発表につきましては、平成30年1月24日水曜日午前9時から、千葉市立高等特別支援学校で実施いたしました。

判定につきましては、作業学習、学力、運動能力、面接を総合的に判断し、入学許可候補者数は募集定員どおり32名となりました。男女別の合格者数は、男子22名、女子10名です。年度により、やや違いはありますが、昨年度に比べ、若干女子の合格者が多い状況となっております。

来年度の生徒数につきましては、参考資料の⑤番をごらんください。

今後の日程につきましては、平成30年3月14日午前中に入学説明会、そして4月10日10時より、入学式を予定しております。

なお、先ほどの合格者につきましては、32名全員から確約書の提出があったということで報告を受けております。

以上でございます。

磯野教育長 ありがとうございます。

では、審議に移りますけれども、質問等含めて何かございますでしょうか。よろしいですか。

その他 稲毛高校生徒との意見交換会について

磯野教育長 では、以上で公開審議に係る審議が終了いたしました。委員の皆様ここまででその他として何かご意見、ご質問等がございましたらお願いします。よろしいですか。

和田委員。

和田委員 先日、市立稲毛高校の生徒たちと意見交換会をしまして、非

常によく勉強しているし、人生についてもよく考えているし、自分が稲毛高校の生徒であるということにも誇りを持っているということが、大変推しはかれました。生徒会に携わっている子どもたちも多かったのですが、そうであるないにかかわらず、自分の勉強していることをちゃんと表現する力を持っていて、学校での指導の成果があらわれているなど思いました。もうあまりに立派で、たじたじとする場面が多くありまして、とても勉強になりました。

皆さんもご意見あればどうぞ。

磯野教育長 皆さん、同感ですね。

次に議案第1号に係る審議に移りますが、以降の審議につきましては非公開となりますので、傍聴人の方は退室をお願いします。

(傍聴人等、退出)

議案第1号 平成29年度補正予算について

磯野教育長 企画課長、説明をお願いします。

伊原企画課長 資料の8ページをお願いします。教育みらい夢基金積立金についてご説明いたします。

1、補正理由につきましては、平成29年度の千葉市教育みらい夢基金への寄附金及び基金の運用収入を積み立てるものであります。

2、補正予算額は684万円で、財源は記載のとおりでございます。

3の補正予算の内容ですが、表に記載しておりますとおり、寄附金として12月15日までに寄附していただいた14件の寄附金の639万円とし、今後3月までの寄附見込み額を45万円、また基金の運用収入として、今後の見込みも含めまして、6,000円を計上しております。

以上でございます。

磯野教育長 続いて学校環境改善担当課長、説明をお願いします。

佐藤学校環境改善担当課長 議案書の9ページをお願いします。学校施設の環境整備に係る国の補正予算への対応等について、ご説明いたします。

まず1の国の平成29年度一般会計補正予算への対応についてです。これは平成30年度に予定していた小学校10校、中学校1校に係る大規模改造、小学校5校、中学校2校の外壁改修、小学校7校、中学校5校のトイレ改修及び中学校1校のエレベーター設置につきまして、国の補正予算を活用し、予算措置を前倒

しするものでございます。

補正予算額は45億6,000万円、このうち国費が13億7,700万円、市債が30億1,200万、各事業の予算内訳は記載のとおりでございます。

なお、いずれの事業につきましても、工事完了は翌年度以降となりますことから、表の1、2の継続事業につきましても、全額繰次繰越を、また、表の3、4の単年度事業については、全額繰越明許費をあわせて設定するものでございます。

資料の10ページをお願いいたします。2の継続費補正についてですが、先ほどご説明させていただいた前倒し事業のうち、川戸小学校ほか4校の大規模改造については、既に継続費を設定済みのため、今回の前倒しに伴い、継続費を変更するものでございます。各事業費及び年度別の増減額は記載のとおりで、総額の変更はございません。

最後に、繰越明許費補正についてですが、これは川戸小学校校舎等改修事業800万円について、階段設置工事の入札が不調となり、適正工期を確保することが困難となったため、繰り越すものでございます。

説明は以上でございます。

磯野教育長 では審議に移りますが、質問等を含め、何かございますでしょうか。

千葉委員。

千葉委員 僕は様々な小学校、中学校にインクルーシブ教育の講演で呼んでいただくのですけども、まだまだスロープだったり、エレベーターだったり、トイレだったりバリアフリー対応の施設が少ないように思えるのですけれども、学校を大規模改修するとき方向性としてバリアフリーを念頭に入れた計画があるのかどうかお聞かせいただけたらと思います。

磯野教育長 担当課長。

佐藤学校環境改善担当課長 大規模改造時にはバリアフリーは建築基準法に沿った形で対応しております。ですからある程度のもの、一般的なバリアフリーは完了すると考えております。

千葉委員 ありがとうございます。

磯野教育長 ほかにはどうでしょうか。よろしいですか。

ご質問もないようですので、議案第1号「平成29年度補正予算について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがで

しょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

議案第2号 平成30年度当初予算について

磯野教育長 総務課長、説明をお願いします。

國方総務課長 議案第2号「平成30年度当初予算について」、ご説明します。

平成30年度当初予算について、市長に意見を申し出ることにつきまして、千葉市教育委員会組織規則第8条第6号の規定に基づき、議決を求めるものでございます。

お手元の議案書14ページをお願いいたします。ページ中ほどに、表があります。30年度の列を順にご覧いただきますと、本市の平成30年度当初予算、一般会計は、総額4,453億円、うち教育費は663億7,000万円、構成比で見ますと14.9%となります。この教育費を前年度と比較いたしますと、予算額で3億4,100万円、増減率としましては、0.5%の減となります。これは小学校英語教育の充実に係る経費などが増額となるものの、学校施設の環境整備が国の補正予算により、平成29年度に前倒しして実施することに伴い、減額となること为主要な要因でございます。

なお、表のこの中ほどに「教育費(当初+補正)」という記載がありますけれども、国の補正予算による前倒し実施分を含む、平成30年度に執行する教育費を前年度と比較いたしますと、予算額で11億8,500万円、増減率1.7%の増となります。

それでは、予算案の主要事業につきまして、新規事業と拡充事業を中心に、ご説明いたします。

15ページをお願いいたします。まず、教育総務部でございます。一番上にあります「スクール・サポート・スタッフ配置」につきましては、地域の人材を活用し、学習プリントの印刷などを教員にかわって行うサポートスタッフを、中学校に3人配置いたします。次に、「学校施設の環境整備」につきましては、学校施設の長寿命化を図るため、計画的な保全改修を行うとともに、時代の要求水準に沿った施設環境・機能を改善するため、トイレ改修などの質的整備を行うものでございます。

16ページをお願いいたします。上から2番目になります。「学

校教育審議会運営」につきましては、新たに学校施設の環境整備について審議するために必要となる基礎資料の作成・調査業務を委託するものでございます。

17ページに移ります。学校教育部でございます。一番上の「学校と地域の連携・協働体制の整備」につきましては、学校、家庭、地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てる体制を整備するため、新たに10校に学校支援地域本部を設置するものでございます。

次に、「要保護・準要保護児童生徒就学援助及び特別支援教育就学奨励」につきましては、小学校就学援助の新入学児童学用品費の支給時期を入学後の7月から入学前の3月に前倒しし、入学準備金として支給するものでございます。また、特別支援教育就学奨励費の新入学児童生徒学用品費などの補助限度額を、国に準じて改定するものでございます。

次に、「小学校英語教育の充実」につきましては、小学校英語の教科化などに対応するための学習環境整備として、外国人講師の配置を拡充するとともに、教員への助言・指導を行う英語教育支援員を新たに配置するものでございます。

18ページをお願いいたします。一番上、「LD等通級指導教室における巡回指導」につきましては、通級による指導を必要とする児童生徒の潜在的なニーズに対応するため、新たに巡回による指導を行うものでございます。

次に、「スクールカウンセラー活用」につきましては、拠点小学校に配置するスクールカウンセラーを6人増員し、教育相談体制の充実に努めるものでございます。

19ページをお願いいたします。上から2つ目の「教育情報ネットワーク更新」につきましては、平成32年1月にCABINETの更新を行うため、債務負担行為の設定を行うもので、更新に当たっては、校務用パソコンを教員1人1台配置するほか、小学校パソコン教室のパソコンを1人1台配置するなど、システムの拡充を図ってまいります。

次の「特別支援教育指導員」と「特別指導教育介助員」につきましては、それぞれ5人増員いたします。

20ページ、生涯学習部でございます。「放課後子ども教室推進」につきましては、総合コーディネーターによる活動支援を強化するとともに、子どもルームとの一体型運営の実施校を5

校拡大に向けた開設準備を実施するほか、新たに放課後子どもプランを策定いたします。

最後に21ページをご覧ください。「加曾利貝塚特別史跡推進」につきましては、縄文体験やイベントを拡充するとともに、史跡整備や縄文貝塚文化の研究を進めるものでございます。

以上、教育委員会所管の平成30年度当初予算案でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

磯野教育長 ありがとうございます。

では審議に移りますが、質問等含め、何かございますでしょうか。

中野委員。

中野委員 15ページのところで、「学校施設の環境整備」のトイレ改修ですが、このペースでいきますと、全部の学校のトイレ改修が終わるのは大体何年後ぐらいになるのでしょうか。これからまた暑くなるとエアコンの問題が出てくると思いますが、そのたびに必ず市長さんの回答は、このトイレ改修が優先だと言っていますので、大体何年後ぐらいにはトイレの改修が終わって、ほかのエアコンなどに予算を回せるのでしょうか。

磯野教育長 担当課長。

佐藤学校環境改善担当課長 最終的には平成38年度に完了する、計画の段取りでございます。順調に進むと、38年度には終わる計画です。

磯野教育長 よろしいですか。ほかにはどうでしょうか。

和田委員。

和田委員 2点教えていただきたいのですが、17ページの教育指導課所管のところで、「小学校英語教育の充実」の2番で「英語教育支援員」というのがありますが、英語教育支援員というのはどのような資格を持っている方がなるのかということと、それから先ほどご説明の中で、教員へのサポートというお話でしたが、そのあたりもう少し詳しく教えていただければと思います。

磯野教育長 教育指導課長。

中嶋教育指導課長 まず、英語の教員免許を所有していて、小学校、あるいは中学校で教壇に立ったことのある人ということが条件になっております。

それからお仕事なのですけれども、各学校を定期的に訪問して、学級担任が今度授業することにもなりますので、その人たちが英

語の授業づくりをするときの指導とか、それから評価をどうするのかとか、そういうことについて、実務経験をもとに、いろいろアドバイスをしていただくという、そういうことでお願いしようと思います。

和田委員 わかりました。そうするとこの12人で市内の学校、小学校を分担して、ほぼ1人10校ぐらいという計算になるかなと思いますが、全校を回るということでもよろしいでしょうか。

中嶋教育指導課長 そうです。一応その計算でおりまして、1区に2名ずつで、6区あるので12名ということ。

和田委員 なるほど、わかりました。ありがとうございます。

あとすみません、もう一点なのですが、18ページの保健体育課のところ、「部活動の充実」で指導者を派遣しているということなのですが、この派遣の延べ数が1,500から1,600ということで、延べでいうと非常に多いのですが、これは広く浅く派遣しているのか、それとも同じ学校の同じ部に何回も繰り返して行っているのか、そこを教えていただければと思います。

磯野教育長 保健体育課長。

古山保健体育課長 この運動部活動指導者派遣事業は、今日現在、学校から希望があった市内34校の64の部活動に指導者を派遣しております。希望のあったところに派遣しています。

以上です。

和田委員 1つの部への回数は結構多いということですね。

古山保健体育課長 年間で上限が20回ということで決まっているところでございます。

和田委員 わかりました。ありがとうございます。

古山保健体育課長 現在、75人の指導者の枠があるのですが、これ来年は運動部活動だけではなくて吹奏楽部とか、文化系の部活動も派遣するというので、現在75名から80名に増やしていくので予算が増えているという状態です。

和田委員 ありがとうございます。

磯野教育長 中野委員。

中野委員 予算から離れた話なのですが、19ページの保健体育課の給食のところ、安全でバランスのとれた栄養豊かな学校給食を提供するとありますけれども、これはとても大切なことと思います。この間テレビでたまたま、学校給食甲子園というのをやっていて、埼玉の学校が地域の食材を使った、非常においしい給食で優勝し

たという話をやっていました。この給食甲子園には千葉市の学校も参加しているのでしょうか。全国の学校や給食センターが参加していると報道されていましたが、初めて聞いたのでお伺いします。

磯野教育長 担当課長。

村杉学校給食担当課長 情報を把握しておりません。給食部門で関与している取組みなのか確認させてください。

中野委員 優勝した埼玉の学校の給食は非常においしいと報道をされてきました。もし千葉市も参加されたらどうかなと思いました。

磯野教育長 情報をよく確認して、現状をまた改めて報告できる機会があったらお願いします。

そのほかどうでしょうか。

千葉委員。

千葉委員 18ページの「オリンピック・パラリンピック教育の推進」というところで、「記念陸上大会開催」と書いてありますが、これはオリンピック、パラリンピック両方の大会でしょうか。

磯野教育長 保健体育課長。

古山保健体育課長 今現在、小学校で陸上大会を開催しておりますので、そちらにパラリンピアンとか、そういった関係の方に来ていただき、大会の中で一緒に走っていただくとか、そういうことをしていきたいなということで、今、計画しているところでございます。以上です。

千葉委員 ありがとうございました。

磯野教育長 いいですか。

そのほか、どうでしょうか。

では私から1点。18ページのLD等の通級の、このモデル区を選定した理由を。ニーズも記載しないし、区だけ突然書いてあるのだけれども、その選定理由とか何かあれば教えていただきたい。

福本教育支援課長 現在、通級指導をしている学級で、非常に多く児童生徒が通級している区がありますので、そこをまずモデル校として実施していこうと考えています。中央区、若葉区で進めて、状況を検証していきたいと考えています。

磯野教育長 指導員についてはどうですか。

福本教育支援課長 指導員につきましては、通級指導教室の教員が、例えば2名いるようなところでは一人が巡回指導に当たって、一人は教室で

指導するという形をとっていきたいと考えます。

磯野教育長 いいですか、ほかのところは。見たときにパッとわかるかな。  
よろしいですか。では、ご質問もないようですので、議案第2号「平成30年度当初予算について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。  
(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

議案第3号 千葉市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について

磯野教育長 教育職員課長、説明をお願いします。

武教育職員課長 議案第3号「千葉市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について」、説明します。

資料の23ページ、参考資料1ページをご覧ください。参考資料をもとに説明をさせていただきます。

まず1の議案の趣旨ですが、本改正は、平成30年1月1日から、義務教育費国庫負担金の算定において、教員特殊勤務手当額が引き上げられたことを踏まえ、これに準じて教員特殊業務に係る手当額を引き上げるほか、規定の整理を図るため、条例の一部改正を行うものでございます。

具体的な改正内容につきましては、2の議案の概要にありますように、1、修学旅行の引率指導等、及び2の対外運動競技の引率指導等については4,250円から5,100円に、それから3の部活動の指導につきましては、現行4時間以上3,000円、6時間以上3,400円だったものを、4時間以上3,600円にそれぞれ引き上げるものでございます。

3の施行年月日は平成30年4月1日からといたします。

説明は以上でございます。

磯野教育長 ありがとうございます。

では審議に移りますが、質問等含め何かございますか。よろしいですか。

では、質問もないようですので、議案第3号「千葉市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

議案第4号 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について

磯野教育長 教育職員課長、説明をお願いします。

武教育職員課長 議案第4号「特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について」、説明します。

資料の25ページ、参考資料3ページをご覧ください。参考資料をもとに説明をさせていただきます。

まず1の改正の趣旨ですが、一般職の職員の給与改定の状況等を踏まえ、教育長の給与等を改定するとともに、財政状況を踏まえ、教育長の給料等について、新たな減額措置を実施するため、条例の一部を改正するよう市長に申し出ることについて、千葉市教育委員会組織規則第8条第6号の規定により、議決を求めます。

具体的な内容につきましては、2の主な内容にありますとおり、1点目、まず(1)給料等の改定でございますが、改定前は給料月額77万円が支給されているところですが、改定後は給料月額78万円を支給するものでございます。

4ページをお開きください。次に2点目、(2)給料等の減額措置でございますが、平成30年3月31日までとされていた給料等の減額措置について、平成30年4月1日から平成31年3月31日まで新たに実施することといたします。減額措置の内容につきましては、現行は給料を10%、期末手当を15%、退職手当を5%減額しているところですが、改定後は給料を7%、期末手当を5%、退職手当はこれまでと同様5%を減額するものでございます。

3の施行期日は平成30年4月1日からといたします。

なお、参考といたしまして、影響額につきましては、給料等の改定で17万6,000円の増額、給料等の減額措置で、約89万1,000円の減額を見込んでおります。

説明は以上でございます。

磯野教育長 ありがとうございます。

審議に移りますけれども、質問等含め何かございますか。よろしいですか。

ご質問もないようですので、議案第4号「特別職の職員の給与

並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

議案第5号 千葉県職員退職手当支給条例等の一部改正について

磯野教育長 教育職員課長、説明をお願いします。

武教育職員課長 議案第5号「千葉県職員退職手当支給条例等の一部改正について」、説明します。

資料の27ページ、参考資料は7ページをご覧ください。参考資料をもとに説明をさせていただきます。

まず1の趣旨ですが、国家公務員の退職手当の見直しに準じ、職員の退職手当の支給水準を引き下げることに伴い、給与負担等の移譲時に講じた現給保障の経過措置についても同様に引き下げる、これを市長に申し出ることについて、千葉県教育委員会組織規則第8条第6号の規定により、議決を求めるものであります。

具体的な内容につきましては、2の主な内容でございますように、(1)調整率の見直しといたしまして、現行100分の87となっているものを、改正後、100分の83.7に、100分の3.3引き下げます。それにより、最高支給月数、定年の勤続35年が上限になるんですけれども、これが49.59カ月から、47.709月に、1.881月分引き下げられることとなります。

3の施行期日でございますが、平成30年4月1日といたします。

説明は以上でございます。

磯野教育長 ありがとうございます。

では審議に移りますけれども、何か質問等あればお願いいたします。よろしいですか。

ご質問もないようですので、議案第5号「千葉県職員退職手当支給条例等の一部改正について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

議案第6号 千葉市特別会計設置条例の一部改正について

磯野教育長 学校給食担当課長、説明をお願いします。

村杉学校給食担当課長 保健体育課の学校給食担当課長でございます。議案第6号「千葉市特別会計設置条例の一部改正について」、説明します。

議案書は29ページ、お手元の資料、参考資料で説明をさせていただきます。資料の11ページをお願いいたします。

1の趣旨でございます。平成30年度から、千葉市立小、養護、第二養護学校における学校給食事業の経費を公会計で取り扱うこととなりました。これに合わせて、現在中学校の給食事業を実施している学校給食センター事業に加えまして、小学校等の給食事業に係る経費についても、給食事業に関する税負担の状況を明らかにするということで、特別会計で取り扱うということにさせていただきました。そのための所要の改正を行うものでございます。

2の概要は、名称変更についてでございます。事務事業名を「学校給食センター事業」から「学校給食事業」に変更いたします。また、特別会計名を、「学校給食センター事業特別会計」から「学校給食事業特別会計」に改正をいたします。変更する理由でございますけれども、特別会計で取り扱う経費について、中学校給食を実施しております学校給食センター事業に加えまして、小学校等の給食事業に関する経費を含めることにしたということでございます。

最後に3の条例の施行期日でございますが、平成30年4月1日でございます。

説明は以上です。

磯野教育長 では審議に移りますけれども、質問等含め何かございますか。よろしいですか。

ご質問がないようですので、議案第6号「千葉市特別会計設置条例の一部改正について」を原案どおり可決したいと考えますが、いかがでしょうか。

(「はい」という声あり)

磯野教育長 ご異議ないようですので、原案どおり可決とします。

(1) 第3回定例会は、平成30年3月22日（木）午前10時より開催することと決定した。

## 9 閉会

磯野教育長より閉会を宣言